NEWS RELEASE

北洋銀行

2024年11月29日

各 位

株式会社北洋銀行

恒星設備株式会社様の『SDGsコンサルティング』のご利用について

北洋銀行（取締役頭取　津山　博恒）は、お客さまのSDGs経営への取り組みを支援するため「SDGsコンサルティング」を提供しています。今般、恒星設備株式会社様（北海道札幌市、代表取締役　加藤　祐一様）が本サポートを利用し『サステナビリティ経営方針』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

会社概要

会　社　名	恒星設備株式会社
所　在　地	北海道札幌市東区北20条東22丁目1番1号
代　表　者	代表取締役　加藤　祐一
業　　種	各種設備工事業

※サステナビリティ経営方針の詳細は別紙をご参照ください。

以　上

北洋銀行グループは、2018 年12 月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

恒星設備 株式会社

サステナビリティ経営方針

当社は、人々の健康で文化的な生活の向上に寄与する衛生環境の改善に努め、常に顧客満足と役職員とその家族の生活を守り、当社を支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、新技術への挑戦・習得にはげみ、企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

経営理念

1. 人間の衛生環境を改善し、健康で文化的な生活の向上に貢献しよう。
2. 共に学び技術と信用を高め、お客様の期待に応えよう。
3. 仕事と成果に人間性と合理性の光をあて、共に前進しよう。
4. 常に挑戦を忘れず、新技術に積極的に取り組もう。
5. 従業員とその家族の生活を守り、労働環境の向上を目指そう。

事業に影響を与える環境変化

環 境
- 脱炭素に向けた社会変化
- 自然災害の激甚化
- 自然保護への規制強化
- 循環経済の加速

社 会
- 人口減少・少子高齢化
- 価値観やライフスタイルの変化
- 働き方改革の進展
- 人口減少による地域経済停滞
- 地方創生の貢献に対する重要度の高まり

**経 済
ガバナンス**
- サプライチェーンの見直し
- 新型コロナによる産業構造の変化
- 情報セキュリティへの対応
- 企業の社会的責任に対する重要性の高まり

重要課題	取り組み内容	主なステークホルダー
1 働きがい向上への挑戦	① 役職員の創意工夫や貢献への表彰 ② 福利厚生の充実	役職員とその家族
2 生産性向上への挑戦	① 役職員の技術力向上の取り組み	役職員とその家族 お客様・地域社会
3 環境負荷低減への貢献	① 気候変動問題への対応 ② グリーン購入の推進	環境
4 衛生環境向上への貢献	① プレハブ化への技術提案の強化 ② 自社製品・サービスの普及	お客様 地域社会

サステナビリティ経営への取り組み

恒星設備 株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。また、環境問題、労働負荷や人権問題など企業を取り巻く社会課題のうち、当社が将来にわたって事業活動を継続するために重要な課題をマテリアリティと定め、重点テーマを設定しております。重点テーマの取り組みを通じて、経営のリスクを回避し、イノベーション創出の機会を捉えてまいります。

SDGs達成とマテリアリティへの取り組み

環境

当社は、地球環境問題を経営上の重要な課題の一つとして認識し、事業活動による環境負荷の低減と、事業活動を通じた水・電気・燃料などの各種資源利用の効率化提案に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- グリーン購入
- ライフサイクルコストに配慮した事業活動
- 適切な廃棄物処理とリサイクル
- ペーパーレス推進
- 社内照明のLED化
- エコドライブの実施

【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・ＫＰＩ
環境負荷低減への貢献	気候変動問題への対応	2025年度までに温室効果ガス排出量（スコープ1+2）の測定を実施する。
		2029年度までに社用車をBEV、PHEV、HEVなどの低燃費車両に100%切り替えする。
	グリーン購入の推進	2027年度までに社内備品類、制服、保護具などの調達資材において、調達可能なものは100%エコマーク品に切り替えする。

社会・地域

当社は、役職員ひとりひとりを重要な経営資源と捉え、働きがいのある職場環境の創造と生産性向上への挑戦を通じて、企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- ICTの積極活用
- 働き方や安全への配慮
- 先端技術に関する教育
- 地域人材の積極採用
- 地域貢献活動の実施
- ダイバーシティと女性活躍推進
- 働き方改革の推進
- 人材育成

【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・ＫＰＩ
働きがい向上への挑戦	役職員の創意工夫や貢献への表彰	2024年度までに優れた省エネ・環境提案を表彰する「省エネ・環境賞」、優れた技術的アプローチ表彰する「技術賞」の制度設計を行う。
		2024年度までに5年ごとの「永年勤続表彰」の制度設計を行う。
	福利厚生の充実	2025年度までにがん検診・人間ドック受診に関する助成の制度設計を行い、継続して受診対象者の受診率を70%以上とし、健康経営を実践する。
		2025年度までに3大疾病(がん・心筋梗塞・脳卒中)の保障保険制度を導入し、役職員の疾病時における経済的負担の軽減を図る。
生産性向上への挑戦	役職員の技術力向上の取り組み	新規現場の施工検討会や技術会議など、役職員の技術向上に資する研修・勉強会を年間50回以上継続して実施する。

経済・ガバナンス

当社は、全ての役職員とステークホルダー・地域社会との積極的なコミュニケーションとコンプライアンス体制の強化・充実を推進することに努め、社会からの信頼獲得を目指します。

【SDGs達成に向けた具体的な取り組み】

- お客様への対応強化
- 積極的なバリューエンジニアリング提案
- 工場の積極活用
- 産学連携による環境配慮型製品の開発
- コンプライアンス遵守
- 個人情報保護の徹底
- BCP体制の確立
- 災害時ユニットの開発

【マテリアリティに基づく取組内容とKPI】

重要課題	取組内容	目標・ＫＰＩ
衛生環境向上への貢献	プレハブ化への技術提案の強化	当社規定の「大工事」における20%以上の物件で、機械室やメーターボックスなどのプレハブ化・ユニット化の提案を行う。
	自社製品・サービスの普及	2026年度までに外気冷房併用型置換換気システムなどの省エネルギー案件を5件以上受注する。